

建設業のイメージを覆す改革で 100年企業への成長を図る

駿河重機建設株式会社 総合工事業



代表取締役社長
栗山勝訓氏

社長就任と同時に就業規則を見直し 時間単位の年休制度を新設するなど、 働き方を変革

栗山勝訓さんは、社長就任と同時にこれまで整っていなかった就業規則の見直しを行う。時間単位の年休制度を設けるなど、建設業につきまとう“きつい・きたない・危険”という概念を覆す。その結果、「静岡県次世代育成支援企業」に認定された。現場ではグループを組み、作業を実施。一人が年休を取得する際には他の現場から応援が行くという体制ができあがっている。現在では残業はゼロ、年休取得率はほぼ100%を達成している。

ICT建機で仕事を効率化し テレワークで働きやすい環境

現場にICT建機ブルドーザーを導入。ブレード操作が自動化され、少ない人数で効率よく作業できる。新入社員に対しては業務に必要な資格取得を資金面でサポート。資格取得で技術がレベルアップ、質の高い業務がこなせる。新規事業展開にあたり企画開発室を立ち上げた。テレワークの導入により、全国規模での人材募集を可能にした。



改革ストーリーは
Webで!



POINT /

働き方改革のポイント

- 1. グループで作業に当たる**
一人が休みを取ると他の現場から応援に行くフォロー体制を構築した
- 2. ICT建機の導入**
作業の自動化で少ない人数で作業が可能。安全性が高まり、人手不足が解消
- 3. テレワークの導入**
子育て中の女性でも無理なく働け、全国からの人材募集が可能になる

VOICE 従業員の声

働き方改革でどう変わった?

時間を有効に使うことができ、
プライベートも充実しています

テレワークの在宅勤務なので家事や子育てをしながら、無理なく働いています。子供が夏休みでも、児童クラブに預けることなく、自宅と一緒に過ごせます。時には屋外で仕事をするなど気分転換もでき、作業効率が上がったように感じます。



企画開発室デザイナー
諸星美里さん

COMPANY PROFILE 企業プロフィール

- 代表取締役社長 / 栗山勝訓
- 本社所在地 / 静岡県静岡市
- 従業員数 / 35名 (2021年8月現在)
- 設立 / 1981年6月
- 資本金 / 2,000万円
- 事業内容
 - 1. 建設業(土木一式工事請負・施工)
 - 2. 解体業
 - 3. 林業、農業
 - 4. 酒類の製造・販売
 - 5. アウトドア施設の企画・販売及び運営、各種イベントの企画・運営

働き方改革に取り組み、社員と家族が安心して働ける企業を作る



代表取締役
中嶋芳規氏

なかじま建設株式会社 建設業

助成金を活用して効率化と時間外労働削減、快適な職場づくりを実現

業務改善助成金を活用し、フォークリフトを購入。これにより、手作業で行っていた倉庫内の資材の積み下ろしが効率化され時間外労働の削減につながった。同時に時間給を引き上げたことで時間外労働を減らしても賃金は同じであるため、従業員の労働意欲が高まった。働き方改革推進支援助成金を活用して積算・工程管理・労務を一体的に管理するシステムを導入。社内で情報の一元化、共有ができることにより効率がアップした。屋外ではなく倉庫内で資材を保管して、天井クレーンを設置することにより従業員が快適に働ける職場作りを行った。

女性が活躍できる職場づくりに取り組む

建設業自体がきつい、危険というイメージがある。熟練工の減少により今後の人手不足が考えられるため、未経験者や女性でも働ける会社にしていく必要がある。女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定にもいち早く取り組み、業界を活性化させようと奮闘してきた。2022年には、北陸初となる女性とび一級技能士が誕生し、女性も建設業界で活躍できることを多くの人に知ってもらえるきっかけになった。これからも、未経験者や女性でも活躍できる社会づくりに取り組んでいきたい。



改革ストーリーはWebで!



支援社会保険労務士
宮下智弘氏(富山県)

POINT /

働き方改革のポイント

- 働き方改革の意義と必要性を理解して改善**
長時間労働、慢性的人手不足という業界の特性を見据えて働き方改革の全体像を理解した上で取り組むべき方向性を見定めた
- 助成金を効果的に活用して働き方改革を実現**
助成金情報を積極的に収集した上で効果的に活用して生産性向上や労働条件改善につながる機械設備を導入
- 未経験者や女性が働きやすい職場づくり**
安全で効率的な作業環境のため次世代足場への転換を行い、未経験者や女性が働きやすい職場となった。資格取得に力を入れている

VOICE 従業員の声

働き方改革でどう変わった?

働きやすい職場で責任感や、やりがいを感じるようになりました

社員同士の仲がよく、働きやすいです。最近では少しずつ大きな現場を任されるようになり、技術的にも精神的にも成長したと思います。責任感ややりがいを感じることも多くなりました。期待されていることを嬉しく思いますし、これからもっと大きな現場を経験し、後輩への指導にも力を注ぎたいと思います。



工事部
米田偉織さん

COMPANY PROFILE 企業プロフィール

- 代表取締役 / 中嶋芳規
- 事業内容
総合仮設足場工事業
- 本社所在地 / 富山県射水市
- 従業員数 / 14名 (2022年12月現在)
- 設立 / 2003年4月 (創業1999年)
- 資本金 / 300万円

経営労務診断を活用した働き方改革の加速 と人を大切にする企業の実現へ



代表取締役社長
真柄卓司氏

真柄建設株式会社 総合工事業

課題を明確にし、働き方改革の 更なる推進

2018年、働き方改革プロジェクトチームを発足。社員の労働生産性向上を目的に労働時間管理の徹底や休暇取得促進等、数々の改革を進め、効果を上げてきた。更なる改革推進のため、社労士診断認証制度による経営労務診断を受診。その結果、男性の育児休業取得率と女性管理職比率の低さ等、改善すべき課題が判明し、2022年度より取り組みを強化。

男性の育児休業取得と 女性活躍推進に取り組む

社内イントラへの掲示による情報の周知、相談窓口の設置、対象者への意向確認等、育児休業を取得しやすい環境の整備を行った。その結果、2022年度は対象男性社員2名全員が育児休業を取得。また、女性社員を対象とした女性活躍推進研修を実施。育成計画を作成し、5年後の女性管理職誕生を目標に今も改革に取り組んでいる。



改革ストーリーは
Webで!



支援社会保険労務士
中宮浩之氏(石川県)

POINT /

働き方改革のポイント

- 1 社労士診断認証制度を活用した経営労務診断の実施**
課題が明確になり、働き方改革が効率的に加速。「人を大切にする企業」であることを社内外にPRすることができた
- 2 男性社員の育児休業取得率向上**
男性の育児休業を取得しやすい環境の醸成により、2022年12月まで延べ人数で13名が取得
- 3 1級建築士資格取得支援制度**
リスキリング志向が高まり、専門人材の育成により生産性向上につながった

VOICE 従業員の声

働き方改革でどう変わった?

資格取得支援制度を活用し、1級建築士試験に合格できました

会社から機会をもらえたこと、私への期待を感じられたことでモチベーションはとて上がりました。今後も知識の向上を怠らず、今まで以上に会社に貢献したいです。また、同じように資格取得を目指す同僚や後輩に、私の経験を生かしたアドバイスを送りたいとも考えています。



北陸建築事業部・
建築工事部 施工管理職
森下陽一郎さん

COMPANY PROFILE 企業プロフィール

- 代表取締役社長 / 真柄卓司
- 本社所在地 / 石川県金沢市
- 従業員数 / 258名(2023年1月現在)
- 設立 / 1943年
- 資本金 / 3億5,000万円
- 事業内容
総合工事業(建設工事・土木工事)